

金型交換をゼロにする ターンテーブル式油圧プレス機



株式会社富士機工



株式会社富士機工

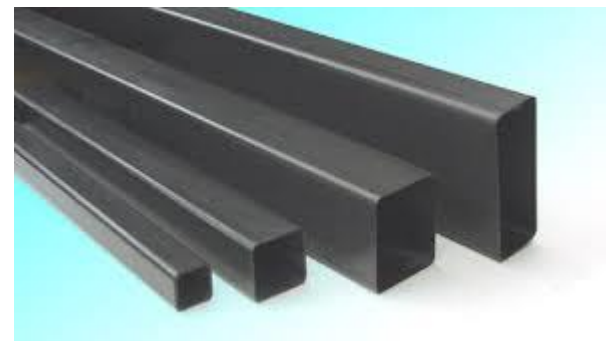
板金加工



穴あけ



曲げ



切断

金属に穴を開けたり、切断、曲げ、といった様々な加工をする際に使用する金型や機械を開発から製造販売まで行っています。

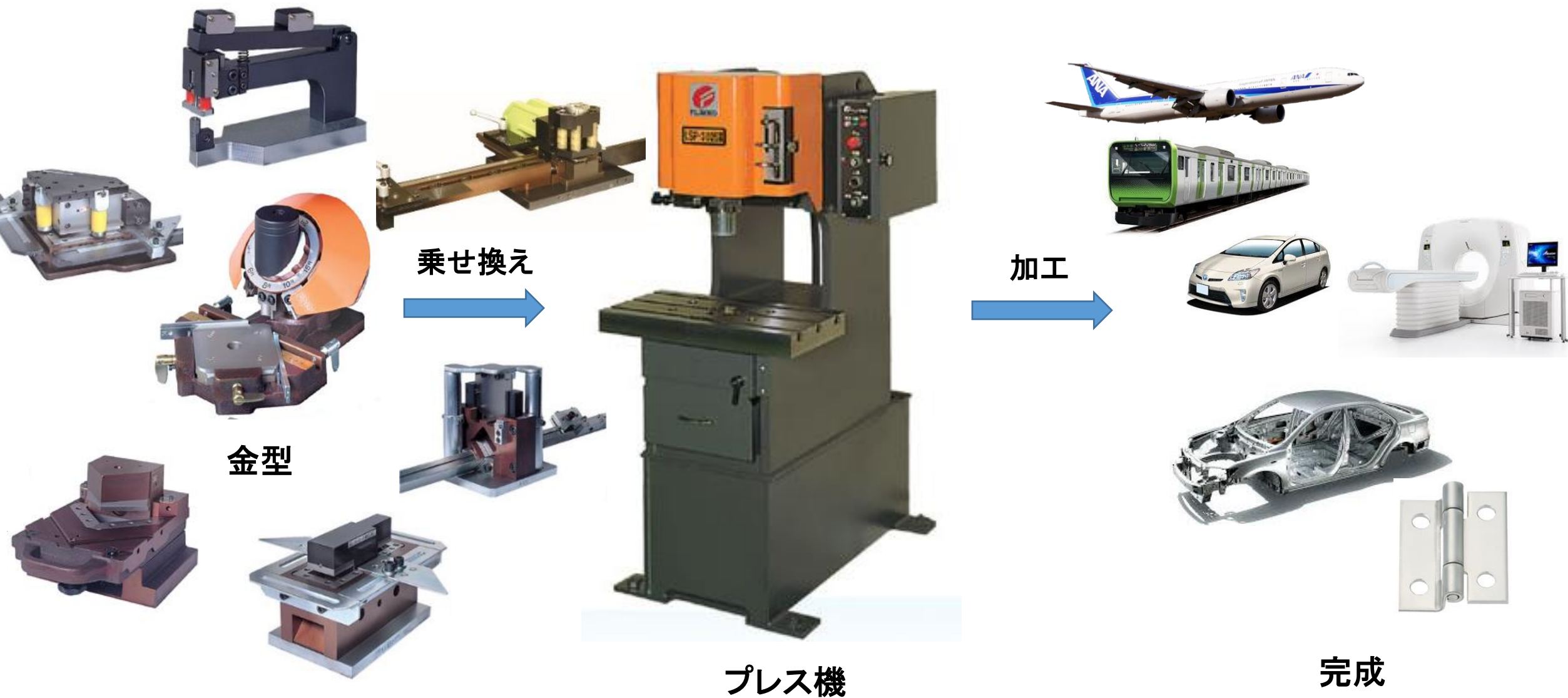
「安全で効率よく誰でも簡単に扱える」製品のものづくりを心がけており、今までに約300種類に及ぶ製品を作成し、様々な業種で活躍しています。



板金業界
企業は約30,000社以上！
巨大市場

金型加工とは？

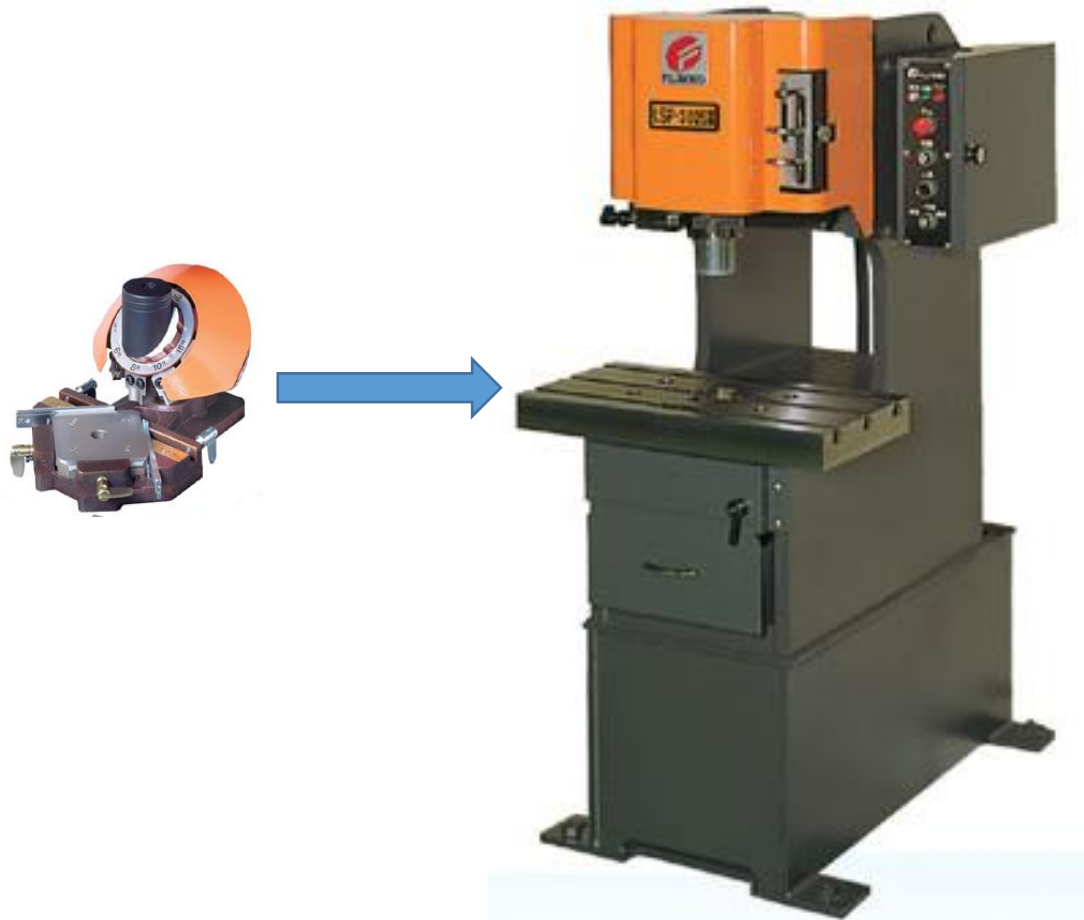
プレス機に金属や樹脂の部品に穴あけ、切断、曲げ等
様々な加工をする金型を載せ加工するもの。



金型加工には改善すべき大きな問題が...

金型交換による段取り作業の時間

金型交換の問題点

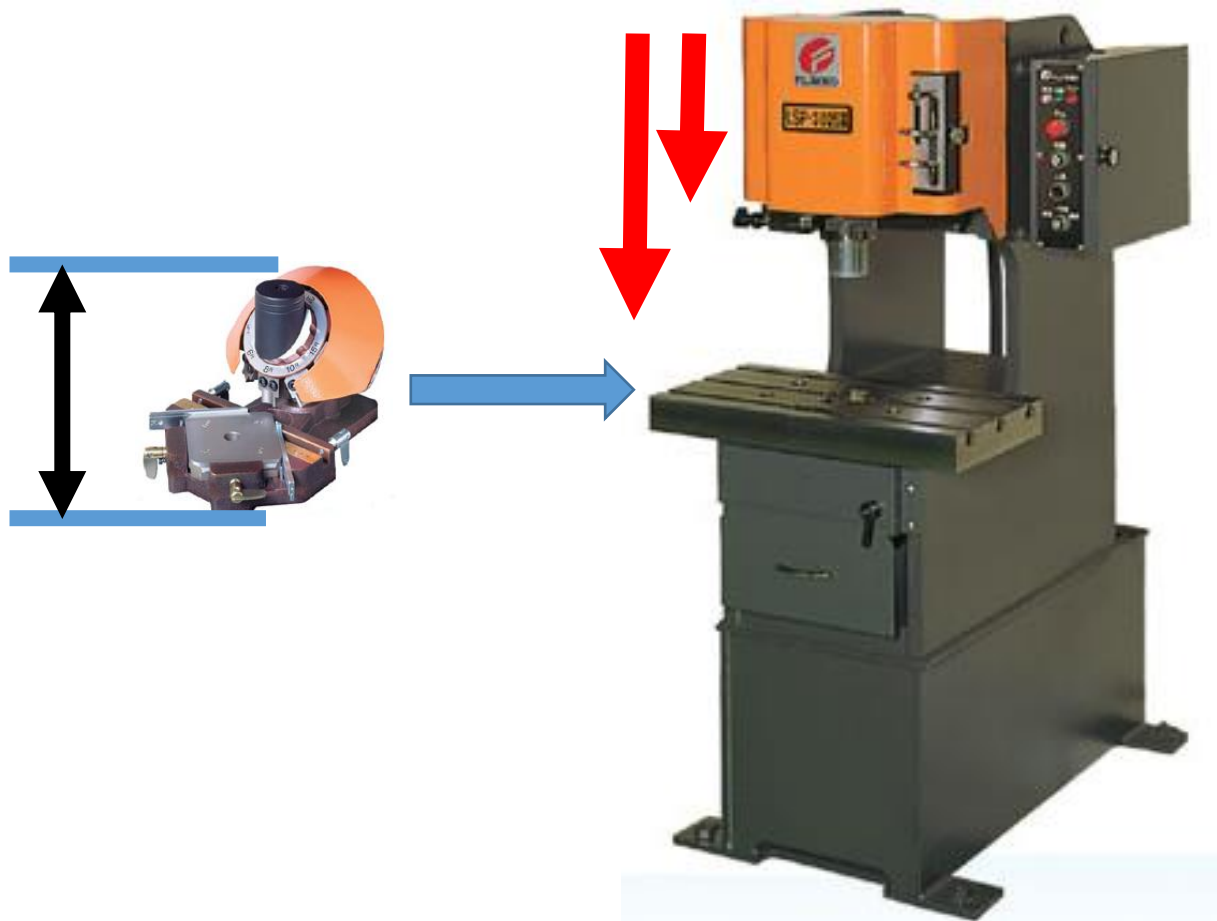


- ・交換に10分以上かかるものも



数10Kg～100Kg以上のものも！

金型交換の問題点



- ・交換に10分以上かかるものも
- ・製品が増える分だけ交換作業も増える
交換で機械を半日も停止しなければならないと悩む企業も
- ・高さ調整を間違えることで金型の破損や怪我に繋がる恐れがある
- ・限られた熟練の従業員によって交換するのが大半だが、作業効率が悪い



交換作業の無駄な時間を無くす為に多くの企業は
試行錯誤し改善を求めています。

金型交換を**ゼロ**にするプレス機械

デスクロータリープレス

最大12型まで搭載
可能

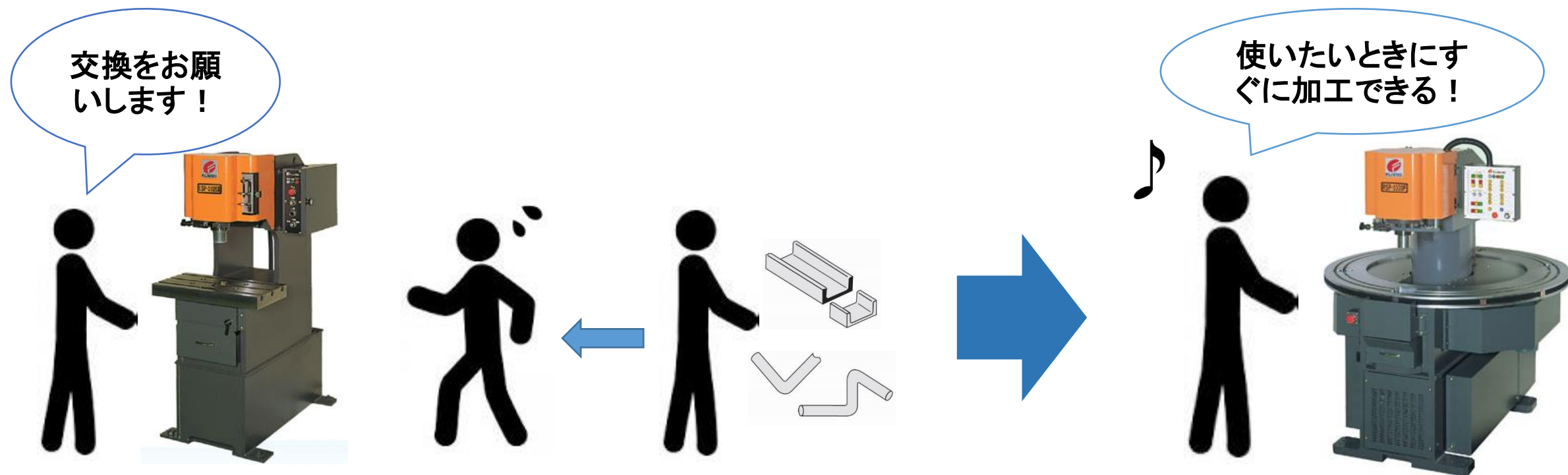
15秒かからずに
金型が移動

金型交換ゼロ

高さ調整不要



“必要な物を、必要な時に、必要な量だけ生産する”



全体の生産能力を上げる

“必要な物を、必要な時に、必要な量だけ生産する”



雇用範囲の拡大

デスクロータリープレスによって...

1. 金型の交換作業時間を削減 → 生産性の向上に繋がる
2. 誰でも必要な時にすぐに使用 → 作業の流れを効率化できる
3. 経験の浅い従業員に任せられる → 雇用範囲を広げられる
4. 金型の交換ゼロ → 設置ミスによる破損や怪我を回避

金属加工業の求められる市場の変化

- ▶ 製造メーカーの海外生産により、国内製品の多品種少量化が進む。
- ▶ メーカーのモデルチェンジのサイクルが早くなったため部品の作り置きをすることができない。

『デスクロータリープレス』 金型交換**ゼロ**により

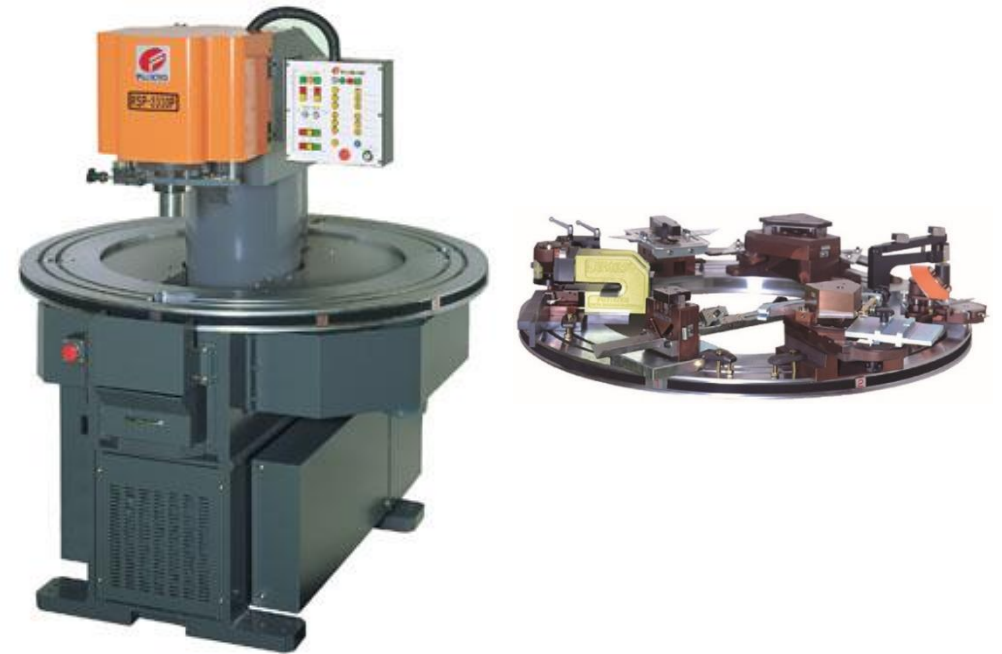
- ▶ 多品種少量化に柔軟に対応
- ▶ 部品の作り置きが不要

市場で求められる製品

安全で効率よく誰でも簡単に扱える製品づくり ニーズを捉えた他社にはない独自製品



従来の方法



デスクロータリープレス